



CAT4.12 ユーザマニュアル

-導入編-

最終更新日 2016/05/26

商標について

下記の他社登録商標・商標をはじめ、本マニュアルに記載されているシステム名、製品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文および図表中では、「™」、「®」は明記しておりません。

- Microsoft, Windows, Internet Explorer, Excel は米国およびその他の国における Microsoft Corporation および/またはその関連会社の登録商標または商標です。
- Google, Google Chrome は米国およびその他の国における Google Inc.および/またはその関連会社の登録商標または商標です。
- Atlassian, JIRA は豪州およびその他の国における Atlassian および/またはその関連会社の登録商標または商標です。
- GitHub は米国およびその他の国における GitHub 登録商標または商標です。
- Backlog は、株式会社ヌーラボの商標または登録商標です。
- Slack は Slack Technologies, Inc. および/またはその関連会社の商標です。

著作物について

下記の第三者の著作物については、各著作物のライセンス等をご確認ください。

- Redmine は Jean-Philippe Lang 氏の著作物であり、GPL ライセンスで配布されています。

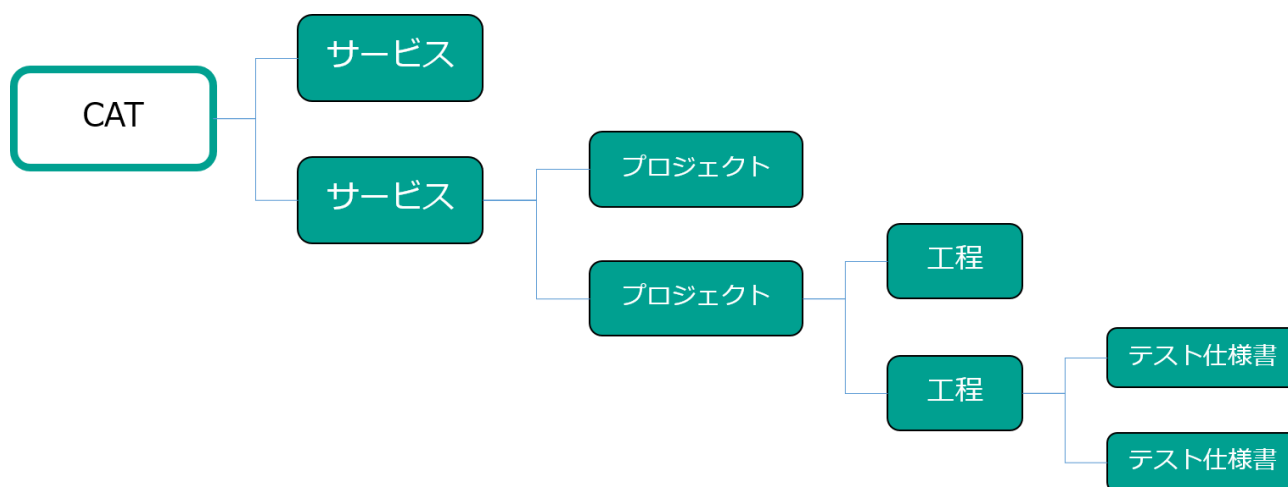
目次

第 1 章	はじめに	2
1.1.	CAT 基本情報	2
1.2.	ユーザ管理	4
1.2.1.	同時ログイン数	4
1.2.2.	ユーザ権限について	5
1.3.	課題の管理	7
1.3.1.	課題の種別、ステータス、フィールド	7
1.3.2.	課題管理の構造	9
1.4.	画面別概要説明	10
1.5.	ウィザードで初期プロジェクト設定をする	15
1.6.	IP アドレスによるアクセス制限を行う	18
1.7.	ユーザを追加する	19
1.7.1.	ユーザの新規作成	19
1.8.	ユーザ画像、表示言語、外部 BTS のパスワードを設定する	20
1.9.	パスワードを設定する	22
1.9.1.	パスワードを変更する	22
1.9.2.	パスワードを再設定する	24
1.10.	利用するプロジェクトを選択する	25
第 2 章	制限事項	26
2.1.	サポート環境	26
2.2.	登録可能なファイル形式	27

第1章 はじめに

1.1. CAT 基本情報

CAT は以下の構造でデータを管理します。



サービス、プロジェクト、工程の3つの階層はCATのデータ管理の重要な単位になります。サービスは、開発する製品やサービスを示しています。次に、サービスの中には開発するプロジェクトを作成することができ、テスト仕様書や課題等を管理することができます。また、プロジェクトの中に工程を作成していた場合は、プロジェクトを任意の期間に区切り、テスト仕様書や課題等のデータを管理することができます。

設定項目は以下のレベルで管理され、上位レベルで設定した内容を、下位レベルで利用することができます。

上位
システム設定 > サービス設定 > プロジェクト設定
下位

以下の表に各レベルの設定項目を示します。

レベル	設定項目	備考
システム設定	ユーザ設定	ユーザの作成やパスワードの設定等を行います。
	課題設定	各サービスやプロジェクトで利用する、種別の管理や、ステータスの管理、共通フィールドの設定等を行います。
	その他設定	部署やアクセス、認証の設定等を行います。
サービス設定	基本設定	製品が持つ機能一覧の設定や、利用するテスト区分、テスト仕様書に付与することができるカスタムフィールドの設定等を行います。
	ヘッダーテンプレートの設定	テスト仕様書を作成する際に利用できる、テンプレートを作成します。
	バージョンの設定	製品のバージョン一覧の設定を行います。
	課題テンプレートの設定	新しいプロジェクトを作成した際、自動的に読み込まれる課題のテンプレートの設定を行います。
プロジェクト設定	基本情報の設定	プロジェクトの期間や、工程、チームの設定を行います。
	詳細情報の設定	テスト対象や機能数、設計工数などの詳細情報の設定を行います。
	課題の設定	このプロジェクトで利用する課題の設定を行います。
	外部 BTS の設定	サードパーティ製の課題設定ツールとの連携を行います。
	テスト環境の設定	テストを行う環境の登録をします。

1.2. ユーザ管理

1.2.1. 同時ログイン数

CAT は同時期にログインしているユーザ数によってライセンス数が決定します。登録ユーザ数の上限値はなく、ご契約時のライセンス数分同時に CAT をご利用可能です。

ログイン状況及びログイン数超過時に挙動変更については、CAT で確認可能で、ユーザマニュアル - 活用編 - を参照ください。

ご契約時のライセンス数分超える同時数のログインが発生した場合、ユーザの設定に応じて次の 2 種類の画面に遷移します。

1. ログインエラー画面



ご利用いただけるログイン数の上限に達しているため、ログインすることができません。
しばらくたってから再度ログインしてください。お急ぎの場合は案件管理者に連絡してください。
[再ログインする...](#)

ログイン一覧の表示を許可されていないアカウントでログインした際に表示されます。他のユーザがログアウトしライセンス数に空きができるまでログインできません。ログイン状況が改善されずログインできない場合は案件管理者に連絡してください。

CAT4.12 ユーザマニュアル

2. ログイン一覧

CAT COMPUTER AIDED TEST

Riku Shomura

ログイン一覧

ご利用いただけるユーザ数の上限に達しているため、ログインすることができません。
ログイン中のユーザを強制ログアウトすることで、代わりにログインすることが可能です。

ユーザID	ユーザ名	権限	部署	最終アクセス時間	強制ログアウト
8	Madhuri			2015-12-15 18:52:06	<button>実行</button>

Copyright © 2010-2015 SHIFT Inc. All rights reserved. Ver 4.11.301

ログイン一覧の表示を許可されているアカウントでログインした際に表示されます。本画面では、現在のログインしているユーザの一覧、及びユーザを指定して強制ログアウトを実行することが可能です。強制ログアウトとは、現在ログイン中の一覧を強制的にログアウトさせ、そのユーザの代わりにログインすることができます。一覧には、権限、部署、最終アクセス時間が表示されるので、それを参考に強制ログアウト実行対象を選択してください。

ログイン一覧にユーザが存在しない場合があります。ユーザに設定されている権限にて、強制ログアウトできるユーザが存在しない場合に発生します。この状態においても、他のユーザがログアウトしライセンス数に空きができるまでログインできません。ログイン状況が改善されずログインできない場合は案件管理者に連絡してください。

1.2.2. ユーザ権限について

CAT では 4 種類のユーザ権限が存在します。権限により利用できる機能が異なります。ユーザの権限による違いは以下の通りです。

レベル	機能	社員 (管理者)	社員	協力会社	顧客
システム	ユーザ管理	●			
システム	アクセス制限管理	●			
システム	課題の設定	●			
システム	部署管理	●	●		
システム	ランク・勤務地の設定	●	●		
サービス	サービスの作成	●			
サービス	サービスの編集	●	●※1		
プロジェクト	プロジェクトの作成	●	●※2		
プロジェクト	プロジェクトの編集	●	●※3		
プロジェクト	テストケース管理・テスト実行 ・進捗管理	●	●※3	●※3	
プロジェクト	プロジェクトの閲覧・障害報告・分析	●	●※3	●※3	●※3

- ※1 メンバーに登録されているプロジェクトが所属するサービスの設定のみ可能です。
サービスの登録・削除はできません。
- ※2 メンバーに登録されているプロジェクトが所属するサービス配下に限り、新しいプロジェクトを作成することができます。
- ※3 メンバー登録されているプロジェクトに限り利用可能です。

1.3. 課題の管理

CAT では、課題を種別毎に管理し、種別毎に表示させたいステータスやフィールドを選択することができます。また、CAT の課題の設定は、システム設定、サービス設定、プロジェクト設定の 3 つのレベルで設定を行います。

本節では、課題の種別、ステータス、フィールドについて説明した後、課題の設定のレベル構造について説明します。

1.3.1. 課題の種別、ステータス、フィールド

● 課題の種別

利用者は課題を種別毎に管理することができます。種別毎に様々な入力フィールドを持たせることができるため、用途に合わせた利用が可能になります。

[初期種別]

以下の 3 種類の課題の種別が用意されています。

種別	概要
不具合	ソフトウェアの不具合を管理する際に利用します。
要望	ソフトウェアに対する要望を管理する際に利用します。
問い合わせ	ソフトウェアに関するお問い合わせを管理する際に利用します。

● 課題のステータス

課題のステータスを自由に設定し、利用することができます。「設定」→「課題管理」→「ステータス管理」よりステータスの新規作成、編集、削除を行います。作成したステータスは、プロジェクト設定で種別毎に割り当てて利用することができます。

[初期ステータス]

ステータス	ステータスタイプ	説明
新規	新規	課題が新規登録された際に利用します。
着手中	着手中	担当者が対応中の際に利用します。
修正完了	着手中	対応が完了した際に利用します。
修正確認完了	着手中	対応完了が確認された際に利用します。
差し戻し	着手中	修正が正しく行われていなかった際に利用します。
再現待ち	着手中	課題の再現ができない際に利用します。
見送り	完了	課題の対応を見送る際に利用します。
保留	着手中	課題の対応を保留する際に利用します。
終了	完了	課題が終了した際に設定します。

[ステータスのタイプ]

ステータスのタイプは3種類存在し、ステータス毎にご自由に設定することができます。

ステータスタイプ	説明
新規	新たに発見された、未対応の課題に利用されるタイプです。
着手中	対応中の課題に利用されるタイプです。
完了	対応が終了した課題に利用されるタイプです。

※ステータスタイプが完了に設定されているステータスは、各機能において、終了された課題として集計されます。

● 課題のフィールド

課題のフィールドを自由に設定し、利用することができます。「設定」→「課題管理」→「カスタムフィールドの管理」よりカスタムフィールドの新規作成、編集、削除を行うことができます。作成したカスタムフィールドは、システム設定の中の「課題管理」→「種別の管理」より、種別毎に割り当てることができ、種別の利用するフィールドを詳細に設定することができます。

[フィールドの種類]

フィールド種類	説明
システムフィールド	予めシステムで標準搭載しているフィールドです。 ※ID1000 番未満のものが該当します。
カスタムフィールド	自由に設定できるフィールドです。 ※ID1000 番以上のものが該当します。

新規で課題の種別を作成した場合は、以下のフィールドが初期フィールドとして設定されています。必要に応じてカスタムフィールドの追加、変更、削除を行ってください。

[初期フィールド]

フィールド	説明
優先度	優先度を設定する際に利用します。
重要度	重要度を設定する際に利用します。
開発担当者	課題が発生した箇所の開発担当者を記載する際に利用します。
環境依存性	環境依存性を記載する際に利用します。
機能	機能を設定する際に利用します。
納期	納期を設定する際に利用します。
操作手順	課題再現の手順を説明する際に利用します。
再現性の有無	課題に再現性があるかを記載する際に利用します。
発生環境	発生環境を記載する際に利用します。
担当者	課題対応の担当者を記載する際に利用します。
報告者	報告者を記載する際に利用します。
発生バージョン	課題が発生したバージョンを記載する際に利用します。
修正バージョン	修正を修整するバージョンを記載する際に利用します。
添付ファイル	課題にファイルを添付する際に利用します。

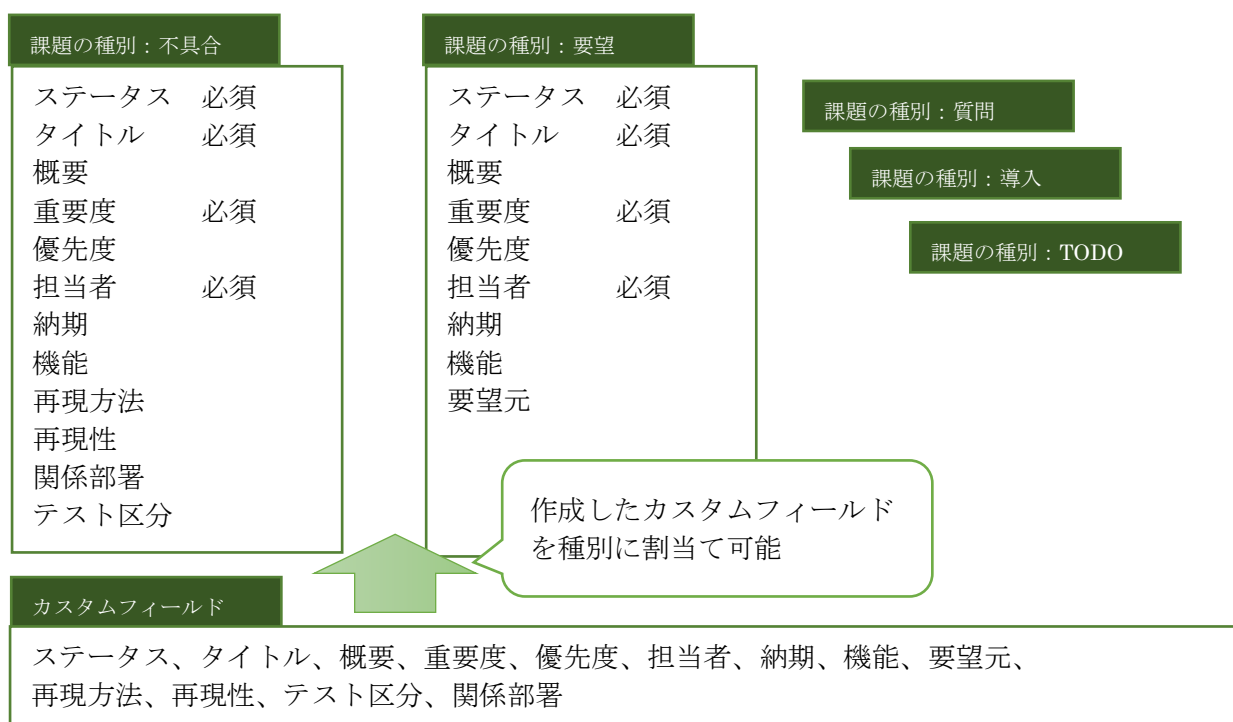
1.3.2. 課題管理の構造

CAT では柔軟にフィールドのカスタマイズを実施するために、以下の構造でフィールドの設定管理を行います。

1. システム設定において、課題の種別を設定する

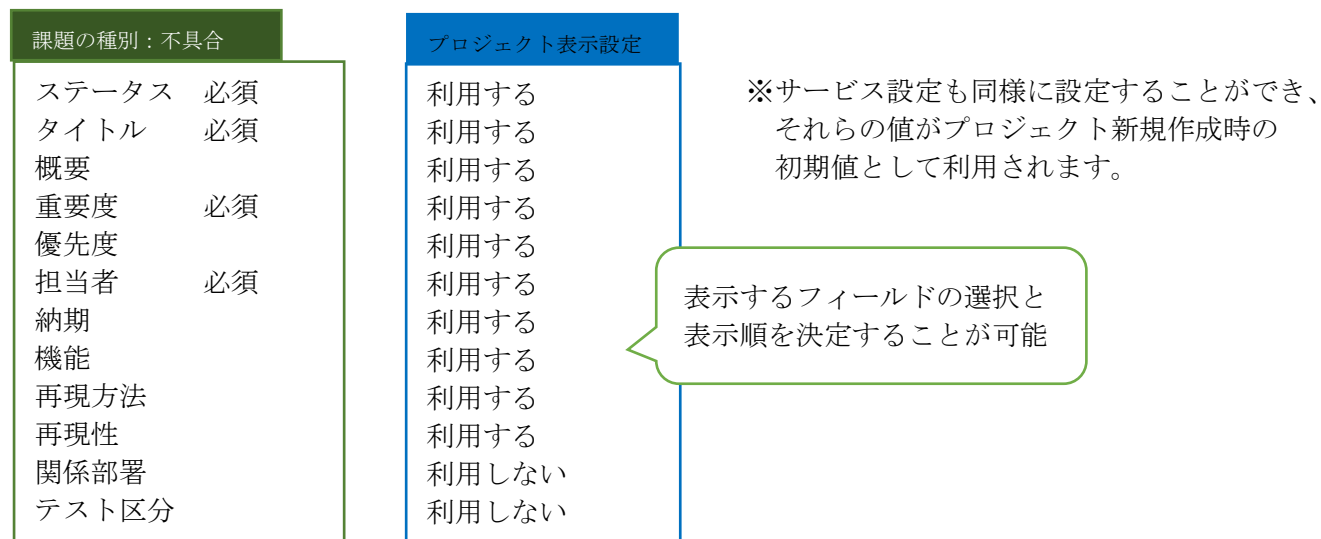
システム設定で、課題の種別を作成し、種別毎に利用するフィールドの選択や、選択したフィールドの必須設定を行います。種別には事前に作成したカスタムフィールドを割り当てることができます。

[例：不具合と要望の種別を作成し、異なるフィールド設定を行った場合]



2. プロジェクト設定で、システム設定で作成した種別の中から利用する種別を選択します。

また、プロジェクト設定では選択した種別に対して、表示するフィールドの選択や表示順番を設定することができます。



1.4. 画面別概要説明

本章では CAT の基本画面について説明します。まず、CAT のヘッダーについて説明します。ヘッダーは CAT の全画面上部に表示されます。



ヘッダー機能

No	アイテム	操作
1	CAT ロゴ	・ トップ画面へ移動
2	プロジェクトドロップダウンリスト	・ 最近のプロジェクトへ移動 ・ プロジェクト一覧へ移動
3	プロフィールアイコンボタン	・ アカウント設定 ・ 問い合わせ ・ ログアウト
4	設定ボタン	・ サービス管理 ・ プロジェクト管理 ・ ユーザ管理 ・ 課題管理 ・ システム管理

また、CAT 基本画面では以下のようなメニューバーがヘッダー下に表示されます。

プロジェクト情報 ケース管理 実行管理 障害管理 進捗管理▼ 分析

CAT Development CAT BTS 株式会社Shift
工程 CAT BTS ▼

各メニューボタンを押すことで該当する基本画面に移動します。また、表示中のサービス、プロジェクト、工程を確認することができます。

続いて CAT の基本画面について説明します。CAT には以下のような基本画面が存在します。

- (1) プロジェクト情報画面
- (2) ケース管理画面
- (3) 実行管理画面
- (4) 障害管理画面
- (5) 全体進捗画面
- (6) 詳細進捗画面
- (7) テスト課題管理画面
- (8) 分析画面

ここでは各画面の概要のみを説明します。

CAT4.12 ユーザマニュアル

(1) プロジェクト情報画面

CAT COMPUTER AIDED TEST

プロジェクト

プロジェクト情報 ケース管理 実行管理 障害管理 進捗管理 分析

ShomuraTestService CatTestProject 株式会社SHR

工程 CAT4.11.100

プロジェクト設定

プロジェクト

プロジェクト状況
現在: 準備中 - 終了

識別子 S

現在の工程 CAT4.11.100

バージョン -

開始日 2015/11/10

終了予定日 2015/12/23

経過日数 71

レポート 自動送信

添付ファイル

チーム

Riku Shomura

Shomura(非管理者一般社)

shomura2

Shomura(顧客)

Shomura(kanri)

shomura(協力)

合計 6 人

サマリー

テスト件数	497	前日までの完了予定数	19 (-1)	登録課題数	2	発生テスト課題数	3
実施件数	18	予定進捗率(件数)	94 %	対応済み課題数	0	対応済み課題数	0
未実施件数	479	予定進捗率(工数)	94 %	残課題数	2	残課題数	3
全体進捗率	3 %	本日の進捗	0 (0)				

テスト状況

テスト仕様書一覧	担当者	合計	実施済み	未実施	手実差異
4.11.100_Links	Riku Shomura	79	14	65	0
えwら	Riku Shomura,shomura2	30	0	30	-5
RT_ケース管理_shomura	-	44	0	44	0
RT_実行管理_shomura	-	56	4	52	4
4.11.100_Links_1	-	79	0	79	0
えwら_1	-	30	0	30	0
RT_ケース管理_shomura_1	-	44	0	44	0
RT_実行管理_shomura_1	-	56	0	56	0
4.11.100_Links_2	-	79	0	79	0
合計 9 件					

課題状況

課題の種類

行項目 重要度 列項目 ステータス

合計	2	100.0%	計画	着手中	修正完了	修正確認完了	差し戻し	再発待ち	見送り	保留	終了	空白	合計
Blocker	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Critical	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Major	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Normal	2	100.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	100.0%
Minor	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

プロジェクトのトップページです。テスト状況、課題状況等のプロジェクトの様々なステータスを確認することができます。テスト状況の仕様書と課題状況の課題数はそれぞれリンクとなっており、それぞれの仕様書、課題一覧に遷移します。

また、プロジェクト設定ボタンからプロジェクト設定を行うことができます。プロジェクト設定ではプロジェクト情報の設定や課題、外部 BTS、テスト環境の設定が可能です。

(2) ケース管理画面

CAT COMPUTER AIDED TEST

プロジェクト

プロジェクト情報 ケース管理 実行管理 障害管理 進捗管理 分析

ShomuraTestService CatTestProject 株式会社SHR

工程 CAT4.11.100

テスト仕様書一覧

CSV一括ダウンロード ファイル一括ダウンロード 一括登録 新規登録

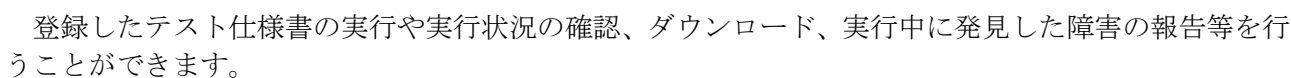
テスト仕様書一覧

編集解除 コピー 削除 フィルタのクリア リセット

No	機能	テスト区分	テスト仕様書	ケース数	更新日時	添付ファイル	状態	操作
2			4.11.100_Links	79	2015-09-08 16:1...			
6			RT_ケース管理_shomura	44	2015-12-14 17:2...			設定
7			RT_実行管理_shomura	56	2015-12-14 17:2...			設定
8			4.11.100_Links_1	79	2015-12-14 17:2...			設定
10			RT_ケース管理_shomura_1	44	2015-12-14 17:2...			設定
11			RT_実行管理_shomura_1	56	2015-12-14 17:2...			設定
12			4.11.100_Links_2	79	2016-01-14 13:2...			設定

テスト仕様書のダウンロード、アップロード、編集をすることができます。

(3) 实行管理画面



CAT
COMPUTER
AIDED TEST

プロジェクト

Riku Shomura

プロジェクト情報
ケース管理
実行管理
障害管理
進捗管理
分析

ShomuraTestService
CatTestProject
株式会社 株式会社

工機
CAT4.11.100

障害登録

フィルター表示

フィルター

サマリー

システムフィルター

オープン中の課題

4

すべての課題

4

マイフィルター

マイフィルター

マイフィルター

マイフィルター

課題一覧

概要・コメント検索

Q

一括更新

ダウンロード

移動

複製

削除

フィルタのクリア

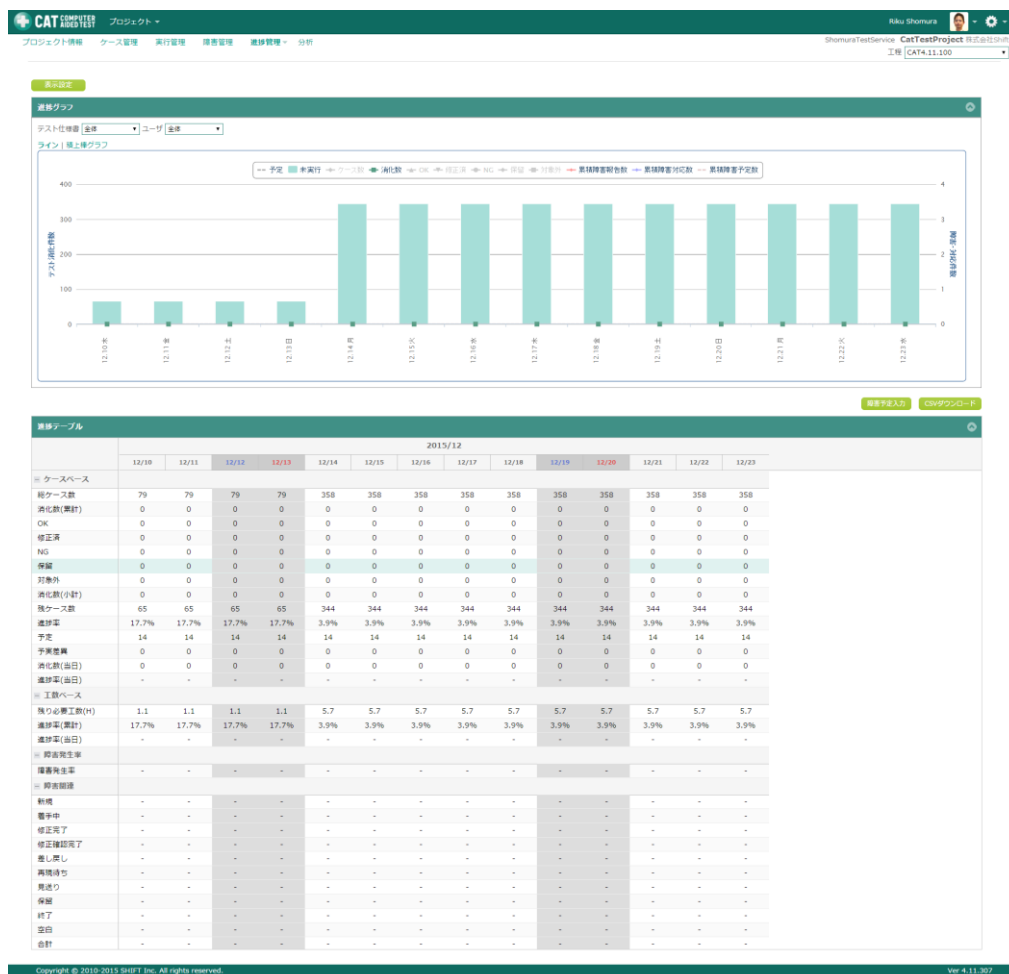
リセット

ID	ケースID	タイトル	担当者	ステータス	重要度	更新時間
S-6		Copy-障害サンプル	Riku Shomura	新規	Minor	2016/01/20 1...
S-5		Copy-障害サンプル	Riku Shomura	新規	Minor	2016/01/20 1...
S-4		障害サンプル	Riku Shomura	新規	Minor	2016/01/20 1...
S-2	1件	【PCフロント】<title></title>に仕様書記載の文言が記載されていない	Riku Shomura	新規	Normal	2016/01/06 1...

12

CAT4.12 ユーザマニュアル

(5) 全体進捗画面



進捗管理の一つです。テストの進捗状況をグラフとテーブルで確認することができます。表示期間の変更や表示するグラフの変更等の操作が可能です。

(6) 詳細進捗画面



進捗管理の一つです。テスト仕様書 実績/予定、テスト環境 実績、メンバー 実績/予定の確認や非稼働日の入力、テスト予定の登録を行うことができます。入力したテスト予定は全体進捗に予定グラフとして表示されます。

CAT4.12 ユーザマニュアル

(7) テスト課題管理画面

CAT COMPUTER AIDED TEST

プロジェクト

プロジェクト情報 ケース管理 実行管理 障害管理 進捗管理 分析

Riku Shomura

ShomuraTestService CatTestProject 株式会社Shift

CAT4.11.100

テスト課題管理

CSVダウンロード 新規登録

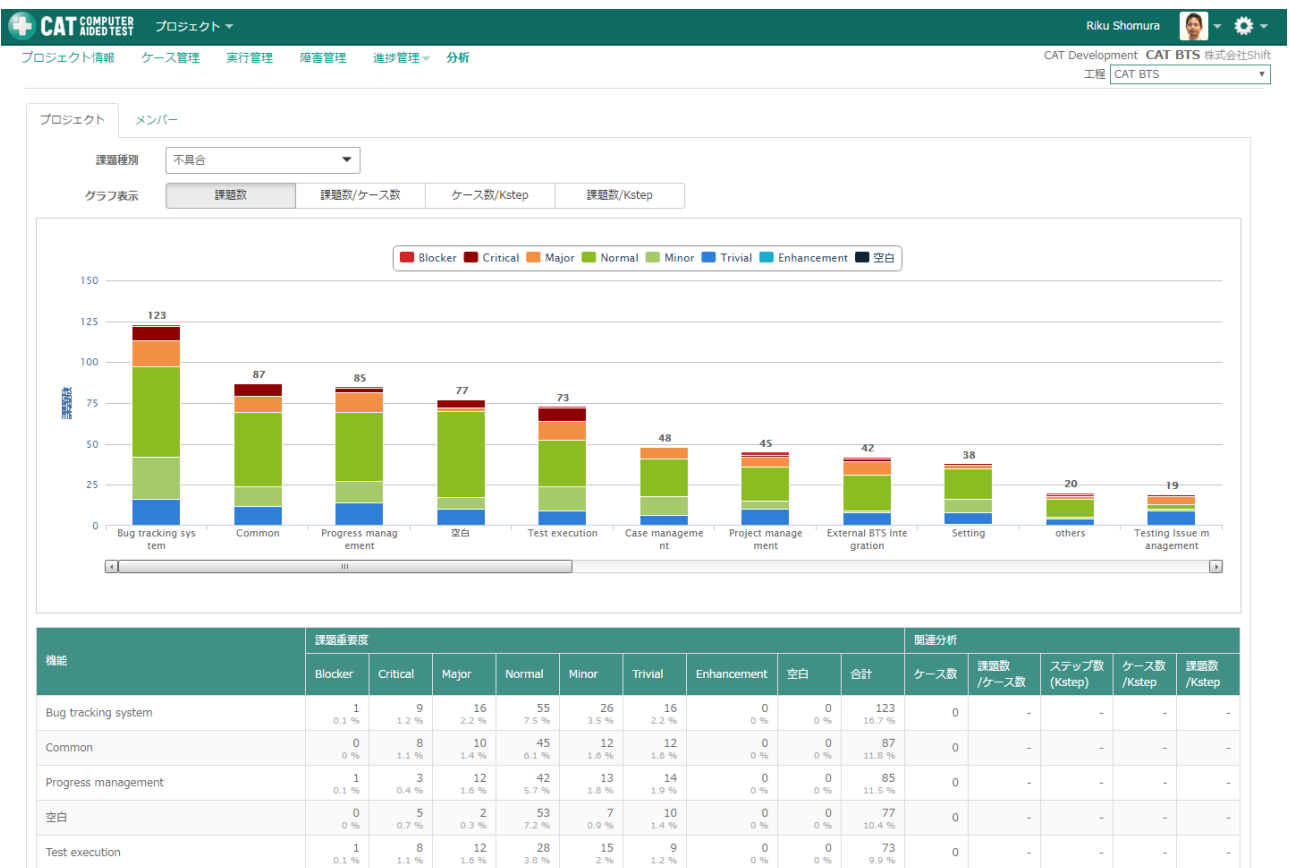
テスト課題一覧

検索およびコメント: ☐ ID # ☐ タイトル ☐ ステータス ☐ 実行制御 ☐ 優先度 ☐ 担当 ☐ 発生日時 ☐ 影響工数(H)

1	テスト課題	新規	無効	P3(中)		2015/09/16 17--	0.00
---	-------	----	----	-------	--	-----------------	------

進捗管理の一つです。テスト実行の障害となるテスト課題の管理を行うことができます。テスト課題を登録することで、テスト課題が発生しているテスト仕様書の実行を禁止することができます。またテスト課題の発生状況は詳細進捗画面に反映されます。

(8) 分析画面



プロジェクト メンバー

課題種別 不具合

グラフ表示 課題数 課題数/ケース数 ケース数/Kstep 課題数/Kstep

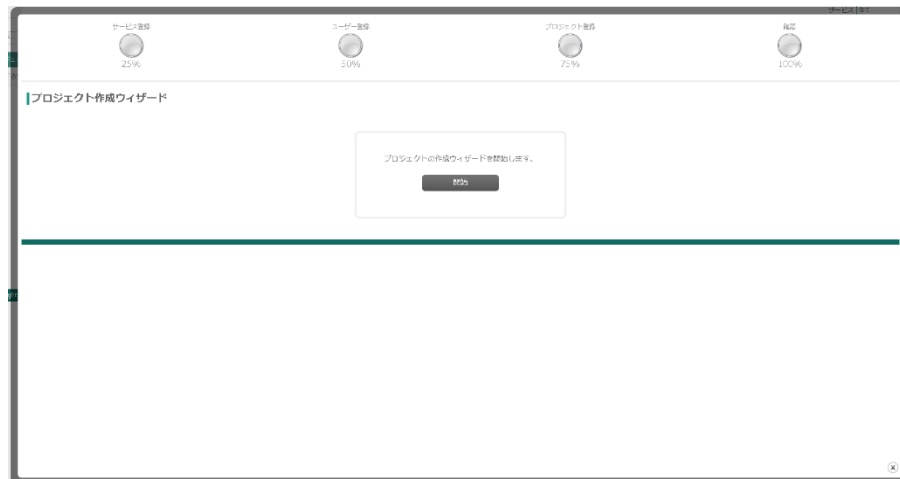
機能	Blocker	Critical	Major	Normal	Minor	Trivial	Enhancement	空白	合計
Bug tracking system	1	9	16	55	26	16	0	0	123
Common	0	8	10	45	12	12	0	0	87
Progress management	1	3	12	42	13	14	0	0	85
空白	0	5	2	53	7	10	0	0	77
Test execution	1	8	12	28	15	9	0	0	73
Case management	0	0	0	0	0	0	0	0	48
Project management	0	0	0	0	0	0	0	0	45
External BTS integration	0	0	0	0	0	0	0	0	42
Setting	0	0	0	0	0	0	0	0	38
others	0	0	0	0	0	0	0	0	20
Testing issue management	0	0	0	0	0	0	0	0	19

機能	課題重要度								関連分析					
	Blocker	Critical	Major	Normal	Minor	Trivial	Enhancement	空白	合計	ケース数	課題数/ケース数	ステップ数 (Kstep)	ケース数 /Kstep	課題数 /Kstep
Bug tracking system	1 0.1 %	9 1.2 %	16 2.2 %	55 7.5 %	26 3.5 %	16 2.2 %	0 0 %	0 0 %	123 16.7 %	0	-	-	-	-
Common	0 0 %	8 1.1 %	10 1.4 %	45 6.1 %	12 1.6 %	12 1.6 %	0 0 %	0 0 %	87 11.8 %	0	-	-	-	-
Progress management	1 0.1 %	3 0.4 %	12 1.6 %	42 5.7 %	13 1.8 %	14 1.9 %	0 0 %	0 0 %	85 11.5 %	0	-	-	-	-
空白	0 0 %	5 0.7 %	2 0.3 %	53 7.2 %	7 0.9 %	10 1.4 %	0 0 %	0 0 %	77 10.4 %	0	-	-	-	-
Test execution	1 0.1 %	8 1.1 %	12 1.6 %	28 3.8 %	15 2 %	9 1.2 %	0 0 %	0 0 %	73 9.9 %	0	-	-	-	-

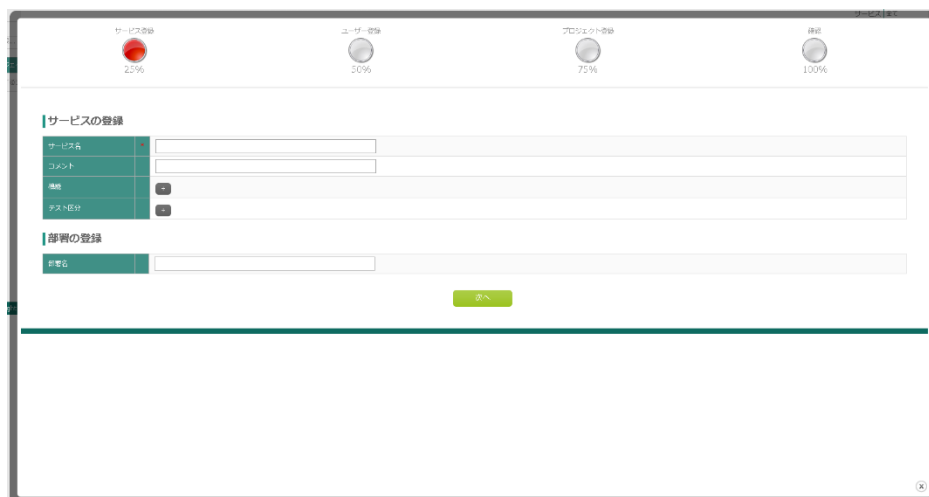
グラフとテーブルを用いてプロジェクト情報を分析することができます。観点や表示種別、グラフ表示を変更することで様々な分析を行うことができます。

1.5. ウィザードで初期プロジェクト設定をする

ご導入後はじめて CAT にログインすると、初期プロジェクト作成ウィザードが起動します。



STEP1 : サービスの登録 （詳しくは ユーザマニュアル - 活用編 - を参照ください。）
サービス名を入力し、次へを押してください。他の項目は後ほど入力可能です。
※必要に応じてここで登録することも可能です。



STEP2 : ユーザの作成 （「1.7 ユーザを追加する」を参照してください。）
CAT 構築時に申請したユーザを社員（管理者）権限で初期登録しています。
後ほどユーザ登録可能ですので、ここでは、何もせずに次へを押してください。

CAT4.12 ユーザマニュアル

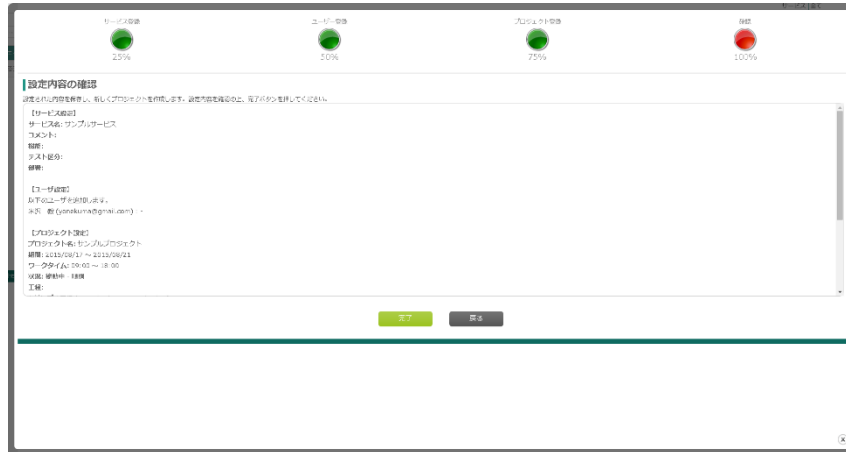
※必要に応じてここで初期ユーザ登録することも可能です。

STEP3 : プロジェクトの作成 (詳しくは ユーザマニュアル - 活用編 - を参照してください。)
プロジェクトの基本情報を入力し、初期プロジェクトを作成します。
必須項目(*)のみを入力し、次へを押してください。

CAT4.12 ユーザマニュアル

STEP4 : 登録内容の確認

これまでの設定内容が表示されます。
完了を押して、ウィザードを終了します。



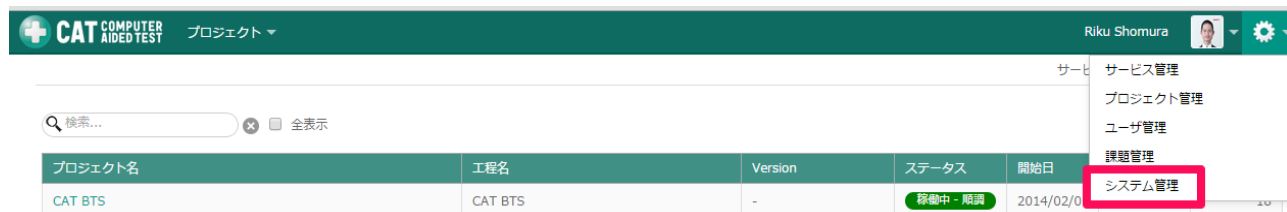
以上で、ウィザードは終了となります。

1.6. IP アドレスによるアクセス制限を行う

CAT 構築時には、CAT はどこからでもアクセス可能な状態になっております。セキュリティを高めるために、アクセスの可能性のあるグローバル IP アドレスを登録することにより、ログイン先を限定することが可能です。管理者権限のユーザで以下の操作を行ってください。

※セキュリティの観点から、接続先を制限して利用することをお勧めします。

- (1) 設定ボタンにマウスオーバーし、ドロップダウン上のシステム管理を押します。

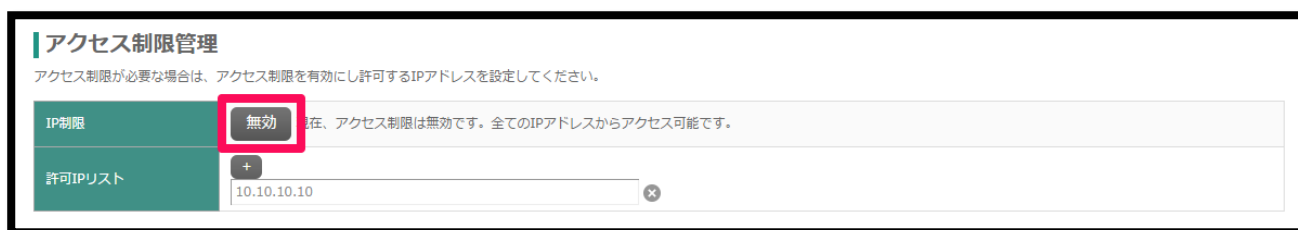


- (2) アクセス制限管理ボタンを押します。

TCM

項目名	説明
部署管理	部署情報を閲覧・新規作成・編集する
アクセス制限管理	CATへのアクセス制限を設定する
その他	その他情報を閲覧・新規作成・編集する
認証方式管理	CATの認証方式の閲覧・新規作成・編集する

- (3) IP 制限の無効ボタンをクリックし、アクセス制限を有効にします。



- (4) アクセスを許可する IP アドレスを入力し、登録ボタンを押します。

許可 IP リストに記載された IP アドレス以外からのアクセスはできなくなります。解除する場合は有効ボタンを押すことで無効化できます。

※ご利用環境のゲートウェイのグローバル IP アドレスを設定してください。(入力する IP アドレスが不明な場合は、社内のシステム管理者等にご確認ください)

※IPv6 には対応しておりません。IPv4 は CIDR 表記に対応しております。(クラス B まで指定可能)



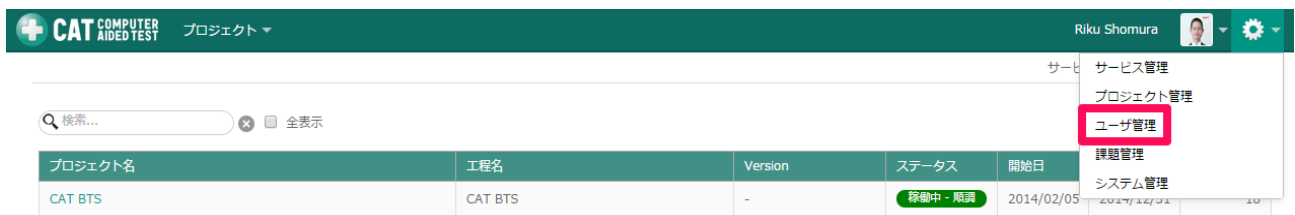
1.7. ユーザを追加する

ユーザを追加の方法を説明します。本編で説明する追加方法以外に、ファイルによる一括登録もあります。そちらは「CAT ユーザマニュアル・活用編・」を確認ください。

1.7.1. ユーザの新規作成

新しいユーザを登録します。以下の操作を行ってください。

- (1) ヘッダーのドロップダウンからユーザ管理を押します。



- (2) 新規登録ボタンを押します。



- (3) ユーザ情報を入力し、登録ボタンを押します。

ユーザの登録

ユーザ名	testes	100文字以内
認証方式	CAT	
Eメール	testes@mail.com	200文字以内 ☒ ログインIDとしてメールアドレスを利用
ログインID	testes@mail.com	200文字以内 ※ メールアドレスと同じになります。
情報	社員メンバー	
管理者権限を付与する	☐	
部署	--選択--	
ランク	--選択--	
勤務地	--選択--	
ステータス	☒ 入社予定 ☐ 在籍中 ☐ 退職済み	
メール送信形式	HTML形式	

入社日		
退職日		

プロフィール写真

添付可能なファイル形式: 0

項目	説明
認証方式	CAT か認証設定で登録した外部認証を選択します。 外部認証を選択した場合、設定内容により設定可能項目が変動します。
ユーザ名	ユーザ名称を入力します。
ログイン ID としてメールアドレスを利用	CAT では、ログイン ID にメールアドレスの利用を推奨します。初期表示はチェックがついており、ログイン ID への入力不可です。ログイン ID とメールアドレスを個別に設定したい場合はチェックをはずしてください。
ログイン ID	ログイン ID を入力します。
メールアドレス	CAT から登録いただいたメールアドレスにメールが送信されます。
パスワード	パスワードを設定します。 メールアドレスが設定されている場合は、パスワード未設定で、登録ユーザにパスワード設定メールが送信されます。メールアドレスが未設定の場合は、初期パスワードを設定する必要があります。
権限	社員、協力会社、顧客の 3 つの権限から選択できます。 権限毎の動きの違いは「2.2.ユーザ権限」を参照してください。
管理者権限を付与する	管理者権限を付与します。管理者権限は社員メンバーに対してのみ付与できます。少なくとも 1 人の管理者を用意する必要があります。
部署	部署設定で登録した部署を選択します。 「CAT ユーザマニュアル・活用編・」を参照ください。
ランク	その他設定で登録したランクを選択します。 「CAT ユーザマニュアル・活用編・」を参照ください。
勤務地	その他設定で登録した勤務地を登録します。 「CAT ユーザマニュアル・活用編・」を参照ください。
ステータス	ユーザのステータスを入力します。
メール送信形式	受信したいメールの送信形式を選択できます。なお、メール送信形式が HTML 形式以外である場合にも、レポートメールは HTML 形式で送信されます。
入社日	ユーザの入社日を入力します。
退職日	ユーザの退職日を入力します。
プロフィール写真	ユーザのプロフィール写真を登録します。 プロフィール画像は CAT にて 100KB 程度に圧縮して登録します。

1.8. ユーザ画像、表示言語、外部 BTS のパスワードを設定する

CAT ではユーザ毎にプロファイル設定画面があり、プロファイル画像の変更や言語の変更、パスワードの変更等が管理者権限を持たないユーザでも可能です。パスワードの変更については「1.9.1. パスワードを変更する」を参照してください。また、外部 BTS 認証設定については「9.外部 BTS 連携編 - 2.2 外部 BTS 認証を設定する」を参照してください。

CAT4.12 ユーザマニュアル

アカウント設定

ユーザ名	Riku Shomura	100文字以内
認証方式	ローカル認証	
ログインID	※ メールアドレスと同じになります。	
メールアドレス	riku.shomura@shiftinc.jp	
言語	日本語	
プロフィール写真	ファイルを選択 添付可能なファイル形式 ⓘ	
メール送信形式	HTML/テキスト形式	
部署	--選択--	
勤務地	--選択--	

アカウント編集方法について説明します。

- (1) ヘッダーのプロフィール写真にマウスオーバーしてください。マウスオーバーにより現れるドロップダウンのアカウント設定を押します。



- (2) 編集ボタンを押します。

アカウント設定

パスワード変更 **編集**

(3) 変更したい項目を編集し、登録するボタンを押します。

アカウント設定

ユーザ名	Riku Shomura 100文字以内
認証方式	ローカル認証
ログインID	※ メールアドレスと同じになります。
メールアドレス	riku.shomura@shiftinc.jp
言語	日本語
プロフィール写真	ファイルを選択 添付可能なファイル形式 ⓘ
メール送信形式	HTML/テキスト形式
部署	--選択--
勤務地	--選択--

各ユーザはアカウントに関する以下の表の設定を行う ことができます。

設定項目	備考
ユーザ名	100 文字以内でユーザ名を設定してください。 ※LDAP ユーザは変更できません。
言語	CAT の表示言語を日本語/英語から選択できます。
プロフィール写真	写真をアップロードします。
部署	部署を選択できます。※LDAP ユーザは変更できません。
勤務地	勤務地を選択できます。※LDAP ユーザは変更できません。
メール送信形式	受信したいメールの送信形式を選択できます。なお、メール送信形式が HTML 形式以外である場合にも、レポートメールは HTML 形式で送信されます。

1.9. パスワードを設定する

1.9.1. パスワードを変更する

ログインに用いるパスワードを変更します。以下の操作を行ってください。
※LDAP ユーザは CAT からパスワードの変更はできません。

(1) アカウント設定画面にてパスワード変更ボタンを押します。

アカウント設定

パスワード変更

編集

(2) パスワード変更のための入力を行い、登録するボタンを押します。

CAT4.12 ユーザマニュアル

パスワード変更

現在のパスワード		
新しいパスワード		8文字以上英数
新しいパスワード(確認用)		

登録する

キャンセル

入力項目	説明
現在のパスワード	現在設定されているパスワードを入力します。
新しいパスワード	新しく設定したいパスワードを入力します。
新しいパスワード(確認用)	確認のため新しく設定したいパスワードを再度入力します。

1.9.2. パスワードを再設定する

パスワードを忘れてしまった場合、およびアカウントがロックされている場合(本節末尾の「※アカウントロックについて」を参照)はパスワードの再設定が必要です。ここでは、パスワードを再設定する方法を説明します。

- (1) ログイン画面より、リンク “パスワードを忘れた場合” をクリックしてください。



The login form contains fields for 'ログインID:' (Login ID) and 'パスワード:' (Password). The 'ログインID:' field is filled with 'riku.shomura@shiftinc.jp'. Below the password field is a link that says 'パスワードを忘れた場合' (Forgot password). A 'ログイン' (Login) button is at the bottom right.

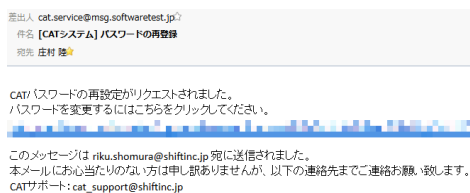
- (2) パスワードを再設定するアカウントのメールアドレスを入力し、申請ボタンを押します。
申請ボタンを押すと、入力されたメールアドレスにパスワード再設定のための URL を添付したメールが送付されます。



The form has a title 'パスワードを再設定するアカウントのログインIDを入力してください。' (Please enter the login ID of the account you want to reset your password for). It has a 'ログインID:' field and an '申請する' (Apply) button.

ご利用のEメールアドレスに確認メールを送付しました。Eメールの指示に従って パスワードをリセットしてください。
[再ログインする...](#)

- (3) 入力したメールアドレスに送信された、パスワード再設定のための URL をクリックします。



The email is from 'cat.service@msg.softwaretest.jp'. The subject is '【CATシステム】パスワードの再登録' (CAT System Password Re-registration). The body text says: 'CAT/パスワードの再設定がリクエストされました。パスワードを変更するにはこちらをクリックしてください。' (CAT/Password reset was requested. Please click here to change your password). It also mentions the email was sent to 'riku.shomura@shiftinc.jp' and provides a support email 'cat_support@shiftinc.jp'.

- (4) 新しく設定したいパスワードを、パスワード欄と再入力欄に入力し、送信するボタンを押します。
セキュリティ上の問題のため、新しいパスワードには現在のパスワードを設定できません。



The form has a title '新しいパスワードを入力してください。' (Please enter your new password). It has fields for 'パスワード:' (Password) and '再入力:' (Re-enter). The 'パスワード:' field is filled with 'riku.shomura@shiftinc.jp'. A note next to the password field says '8文字以上英数' (8 characters or more, alphanumeric). A 'パスワードをリセット' (Reset password) button is at the bottom.

※アカウントロックについて

CAT ではログイン失敗回数が規定回数に達すると、アカウントがロックされます。ロックされるとロックを解除するまでログインができなくなります。ロック解除は上記の方法、あるいはアカウントロックを報告するメールに添付された URL からできます。

ロックされています。パスワードを変更してロックを解除してください。

ログインID:
パスワード:
パスワードを忘れた場合 +

rikushomura@shiftinc.jp

ログイン

1.10. 利用するプロジェクトを選択する

CAT にログイン後、プロジェクト一覧画面が表示されます。この一覧にはユーザが参加しているプロジェクトが一覧で表示されます。異なるサービスのプロジェクトを参照する場合には、右上のコンボボックスでサービスを選択します。プロジェクトをクリックして CAT を開始しましょう。

※ステータスが終了状態のプロジェクトは“全表示”にチェックを入れることで表示されます。

サービス プロジェクト管理サービスの開

検索... 全表示 7 件中 1 件 ~ 7 件 100

識別子	プロジェクト名	工程名	バージョン	ステータス	連携ステータス	開始日	終了日	メンバー数
NNN	開発コード : PIMENTV1	リリース版	-	稼働中 - 順調	-	2015/03/01	2015/03/14	16
RDM	Redmine連携プロジェクト	工程1	-	稼働中 - 順調	警告	2014/11/17	2017/01/05	5
JRB	JIRA連携プロジェクト	ST	-	稼働中 - 順調	警告	2015/04/06	2016/09/30	7

第2章 制限事項

2.1. サポート環境

本節では、CAT がサポートするクライアント環境、ブラウザ、ファイル、外部 BTS、LDAP について説明します。

■クライアント環境

クライアント OS	Chrome (最新版)	Internet Explorer 11
Windows 7 Professional 32bit/64bit ServicePack1	●	●
Windows 7 Ultimate 32bit/64bit ServicePack1	●	●
Windows 8/8.1	●	●
Windows 8/8.1 Pro 32bit/64bit	●	●
Windows 8/8.1 Enterprise 32bit/64bit	●	●
Windows 10 Pro 32bit/64bit	●	●
Windows 10 Enterprise 32bit/64bit	●	●

画面解像度は 1024x768 (XGA) 以上をサポート

■外部 BTS 連携

連携できるサードパーティ製の BTS(Bug Tracking System)は以下の通りです。連携をすることで、指定された BTS のプロジェクトと、CAT のプロジェクトの間で課題情報を同期し、指定された BTS 上の課題を CAT 上で確認することが可能です。

BTS	サポートバージョン	備考
Redmine	1.3.0 – 2.6.x 3.2.x	詳細は「CAT ユーザマニュアル - 活用編 -」を参照してください。
JIRA	5.0 – 7.x	詳細は「CAT ユーザマニュアル - 活用編 -」を参照してください。
Backlog	2015-08-27	詳細は「CAT ユーザマニュアル - 活用編 -」を参照してください。
GitHub	V3	詳細は「CAT ユーザマニュアル - 活用編 -」を参照してください。

■LDAP 連携

CAT は、単一または複数のディレクトリを使用した LDAP 認証に対応しています。CAT がサポートする LDAP サーバは Open LDAP と Active Directory です。LDAP 連携方法については詳細は「CAT ユーザマニュアル - 活用編 - 」を参照してください。

2.2. 登録可能なファイル形式

CAT がサポートするファイル形式について、テスト仕様書、プロフィール写真、添付ファイルの 3 つに分けて説明します。

■テスト仕様書

テスト仕様書として登録できるファイル形式は CSV をサポートしています。最大ファイルサイズは 10MB までです。文字のエンコードは、Shift-JIS (Windows-31J)、Unicode (UTF-8, UTF-16) をサポートします。また、テストケースとして 1 度にアップロード可能な件数は 5000 件までです。

また、ダウンロードできるテスト仕様書の形式は CSV です。

■プロフィール画像

ユーザのプロフィール写真として登録できるファイル形式は以下をサポートしています。登録時にファイルはサムネイル化されます。

ファイルの種類	拡張子
画像ファイル	png, jpeg, jpg, gif, bmp, tif

■添付ファイル

添付ファイルとして登録できるファイル形式は以下をサポートしています。最大ファイルサイズは 10MB で、ファイルの個数は 10 個までです。

ファイルの種類	拡張子
テキストファイル	txt, csv, tsv, log
Office	doc, docx, xls, xlsx, ppt, pptx, rtf, odt, ods, odp, odg
HTML	html, htm
画像ファイル	png, jpeg, jpg, gif, bmp, tif
圧縮ファイル	zip, lzh, lha, tar, tgz
音声ファイル	wav
PDF	pdf, xps, oxps
動画ファイル	mp4

※障害管理では、最大 100 個まで添付が可能です。